

坪内 涼二

県議会レポート VOL.51

2025年
(令和7年)
2月発行

坪内涼二事務所
〒695-0016
江津市嘉久志町イ1229-8
TEL : 0855(52)7511
FAX : 0855(52)7510



ごあいさつ

2月13日に、2月定例会が開会しました。総額4,720億円の新年度当初予算案などが上程されています。

1月1日現在の県推計人口が64万人を下回り、63万9,576人となり、国勢調査開始以来、最低を記録したとの報道がありました。自治体別でも、県内19市町村で前年と比べて人口が減少しています。

県の最上位計画であり人口減少対策をまとめた「島根創生計画」が新年度からは第2期としてスタートします。国政においては、石破内閣のもとで地方創生が再起動するなか、国においては、税制や東京一極集中の是正など、一地方には解決できない課題の解決に向け、しっかりとした対策を講じていただきたいと思います。

県看護連盟との意見交換



島根県看護連盟現場の声活用委員会との意見交換

2月定例会 一般質問

2月定例会では、以下の6項目について取り上げます。地方創生や島根創生の推進のための人材確保や新年度予算案に盛り込まれている石州瓦産業に対する支援について、今後の支援の方向性について確認します。1月22日に、島根県看護連盟現場の声活用委員会の皆様と意見交換を行いました。その際に、頂戴した現場の声を2月定例会において、しっかりと届けたいと思います。

■ 島根創生推進のための人材確保について

県では、島根創生を担うキャリア採用試験「島根創生推進枠」による職員採用を期間限定で行ってきました。この成果と課題、即戦力確保に向けた取組について確認します。

■ 石州瓦産業に対する支援について

石州瓦業界では昨年、業界再編が行われたところで、石州瓦産業を守るために業界と行政が一丸となって取り組む必要があり、新年度予算に盛り込まれた取組を中心に、今後の業界への支援について確認します。

■ 下請取引の適正化について

現在、国では「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に基づき、価格転嫁と取引適正化に取り組んでいます。県内の状況について確認するとともに、下請取引の適正化に対する認識を問います。



■ 逼迫する医療提供体制について

この冬のインフルエンザ流行により、県内医療現場が逼迫しました。医療提供体制の整備、入院調整や救急対応などの円滑化など、逼迫する医療現場への対応を求めます。

■ 特定行為研修修了看護師について

医師等の指示に基づいて診療の補助を実施できる特定行為研修修了看護師については、令和元年11月定例会で取り上げました。その後の、養成状況や医療現場における活用状況、さらなる養成について問います。

■ まめネットの普及と医療DXの推進について

県内医療機関等における診療情報共有ネットワークである「まめネット」のさらなる普及について取り上げるとともに、看護職員の業務支援、負担軽減のための医療DXについて県の認識を質します。

ブラインドサッカーチーム 島根オロチビート浜田



パラリンピック公式種目「ブラインドサッカー」の県内チームである「島根オロチビート浜田」の岡健司代表と岡桐生選手のお話をお聞きする機会がありました。

ブラインドサッカーとは、「見えないサッカー」と言われ、選手がアイマスクを装着し、音の出るボールを用いてプレーする競技です。キーパー、ガイド(コーラー)、監督は目が見える人が務め、その人たちの声によって、ゴールの位置や距離、シュートのタイミング、ディフェンスの動きなどが指示されます。

島根オロチビート浜田は、障がい者と健常者がともにプレーすることにより、お互いを理解し、「当たり前が混ざり合う社会」をつくることと、チーム関わる全ての人々が輝ける場を提供することをチームビジョンに掲げ、活動を展開しており、私も応援したいと思います。

薬物乱用防止教室

現在、少年補導委員を務める傍ら、県の薬物乱用防止指導員を務めています。1月30日に、浜田市内の小学校を訪問し6年生に対し、「薬物乱用防止教室」を行いました。

薬物乱用の実態や心身への影響について、薬物乱用を防ぐ方法等について、DVDの視聴と解説を交えながら授業を展開しました。

島根県においても、令和5年度に覚せい剤14名、大麻13名等、32名の摘発がありました。前年度の22名より増加しています。

薬物乱用の危険性は身近にあり、自分には関係ないことと思わずに、誘われても断る勇気を持つこと、一人で悩まず家族などに相談することが大切とお伝えさせていただきました。



県出向経験のある国交省職員との意見交換会

1月20日、島根県土木部長等を務めた出向経験のある国土交通省職員との意見交換に参加しました。皆さん、国土交通省や他省庁に戻り、各分野で活躍されています。今後もこのつながりを大切にしていきます。

■ 地方創生2.0について

石破内閣が進める「地方創生2.0」の基本的な考え方について、元県土木部長の真田晃宏内閣府地方創生推進事務局参事官より説明を受けました。今年夏に今後10年間、集中的に取り組む基本構想が取りまとめられます。

■ 河川・砂防に関する状況について

前島根県警本部長の中井淳一国土省水管理・国土保全局総務課長より、水災害の状況や河川改修による治水効果等について説明を受けました。私からは江の川の流域治水の例を挙げ、防災集団移転の制度充実等について意見交換を行いました。

■ 令和7年度国土交通省予算案の概要について

減災・防災、国土強靱化のための3か年緊急対策(H30~R2)、5か年加速化対策(R2~R6)に続く、国土強靱化予算の見通し等について、元県土木総務課長の千葉信義国土省大臣官房会計課長より説明を受けました。

■ 介護保険制度を取り巻く状況について

元県土木総務課長で現在は厚生労働省出向中の峰村浩司老健局高齢者福祉課長からは、今後の介護サービス需要の変化や介護人材の確保、介護現場における生産性向上の必要性について先進事例の紹介がありました。



島根県議会議員 坪内涼二事務所

〒695-0016 島根県江津市嘉久志町イ1229番地8
TEL:0855(52)7511 FAX:0855(52)7510
MAIL:tsubo.0930@gmail.com



活動報告など
情報発信中!